

インターチェンジ・カテゴリー



適用対象業種	適用対象業種（詳細）
航空会社	航空会社における取引を対象。
バス（コンタクトレス）	登録された加盟店のバスでコンタクトレス決済されたもののみを対象。
食事宅配	食事宅配を提供する加盟店での取引が対象。ただし、「日常利用－マルチプロダクト 1」の対象となる自社配送サービスは除く。
病院（大）	収容可能な入院患者数が 20 人以上の登録病院を対象とした取引。
大規模小売業	年間売上高が Mastercard の定める基準に該当する登録大規模小売店における取引を対象（「メガ小売業」に該当する取引は除く）。
レジャー 1	高速道路、ガソリンスタンド、映画館、観光地、テーマ施設、ゴルフ場・ゴルフ練習場、チケット販売代理店での取引を対象。
レジャー 2	コインパーキング、その他教育に関する取引が対象。ただし、「日常利用－マルチプロダクト 2」で学校教育の対象となる取引は除く。
Mastercard プリペイドへの トップアップ	登録された加盟店での Mastercard から Mastercard プリペイドへの対面および非対面でのチャージ取引が対象。
メガ小売業	Mastercard の定める基準以上の年間売上高のあるメガ小売業に登録されている場合に適用。
日常利用－ マルチプロダクト 1	コンビニエンスストア、電話・情報通信（加盟店カテゴリーコード（MCC*1: 4813、4814、4816、4821、5192）、CS・BS・ケーブルTV、スーパーマーケット、ハイパーマーケット、ファーストフード、低価格ダイニング（MCC: 5814）、保険が対象。 Mastercard が定義する基準を満たすスーパーマーケットおよびハイパーマーケットの取引が対象。スーパーマーケットやハイパーマーケットの対象とならない取引は、「日常利用－マルチプロダクト 4」の食品・飲料小売を適用。
日常利用－ マルチプロダクト 2	宅配便や学校教育（MCC: 8211, 8220, 8241, and 8244.）に関する取引が対象。
日常利用－ マルチプロダクト 3	家賃や不動産管理に関する取引が対象。
日常利用－ マルチプロダクト 4	金融、保険会社、飲食店（MCC: 5411）の取引が対象。
パススルーデジタルウォレットに 登録のプリペイドへのトップアップ （交通系）	パススルーデジタルウォレットに登録のプリペイドへのトップアップをする取引で、交通機関の利用を主目的とする取引に適用。対面取引を除く。登録された加盟店のみ。
パススルーデジタルウォレットに 登録のプリペイドへのトップアップ （交通系以外）	パススルーデジタルウォレットに登録のプリペイドへのトップアップをする取引で、交通機関の利用を主目的としない取引に適用。対面取引を除く。登録された加盟店のみ。
POI ファンディング	プリペイドカードやハウスカードと呼ばれる特定の加盟店でのみ利用できるプリペイドカード・ギフトカードでの取引が対象。「○○ペイ」と呼ばれるタイプの決済アプリへのトップアップチャージも含む。鉄道の対象となる交通系 IC の取引は除く。
公共サービス 1	NGO/NPO、政府・自治体の支払いに関する取引が対象。
公共サービス 2	公共放送、公共料金、ガス、水道、NTT サービス料金の取引が対象。
公共サービス 3	収容可能な入院患者数が 20 人未満の病院・診療所に関する取引が対象。「病院（大）」に該当する取引を除く。
公共サービス 4	郵便局および日本郵政が運営する旅館・ホテルでの取引が対象。
公共サービス 5	農業協同組合の取引が対象。
日常利用－ 特定商品	Mastercard から清涼飲料水自動販売機の認定を受けた加盟店での取引が対象。
鉄道	鉄道事業者の鉄道運賃に関する取引が対象。
旅行代理店	各種旅行企画サービス、旅行代理店業務に関する取引が対象。
その他	他のインターチェンジ・カテゴリーに該当しない、すべての国内クレジット取引が対象。

マーチャント・カテゴリー・コード

*1. MCC: Merchant Category Code

更新日： 2022 年 10 月 14 日